

芸閣

～図書館だより～

第3号
2021年6月
桐蔭図書館発行

芸閣...「うんかく」と読みます。
書庫、書斎という意味です。
（「芸」は書籍に挿む虫除けの香草）



夏至

夏至とは二十四節気のひとつで、今年は6月21日に当たり、一年のなかで最も昼間が長く夜の短い日です。

夏至の日の日照時間は、緯度により変わってきます。和歌山では、日の出時刻は4:48頃、日の入り時刻は19:15頃となり、約14時間27分が日照時間となります。

日本の最北端、最南端ではどうでしょうか。最北端の稚内では日の出時刻は3:44頃、日の入り時刻は19:25頃となり、日照時間は約15時間41分。最南端の沖の鳥島では、日の出時刻は5:16頃、日の入り時刻は18:38頃となり、日照時間は約13時間22分。最北端と最南端の日照時間は2時間以上の差があります。



予告

図書館講座のお知らせ 本のPOPを作ろう！

詳しいことは後日
連絡します

日時 2日間開催します

7月15日（木）…高校1年生図書委員と図書局員は全員参加

7月16日（金）…高校2年生図書委員と中学生図書委員は全員参加

（三者面談中 午後1時から）

場所 桐蔭図書館

※図書委員以外で参加希望の人は図書館まで！

※中学生図書委員、高校1、2年生図書委員は全員参加です。

ご予約ください。



（裏面もご覧ください）



高校2年生 ビブリオバトル チャンプ本

『元彼の遺言状』新川帆立 著
 『愛唄～約束のナクヒト～』小林雄次 著
 『コーヒーが冷めないうちに』川口俊和 著
 『夜は短し歩けよ乙女』森見登美彦 著
 『望み』雫井脩介 著
 『流星の絆』東野圭吾 著
 『余命3000文字』村崎瑠諦 著

『この恋は世界でいちばん美しい雨』宇山佳佑 著
 『屍鬼』小野不由美 著
 『屋上のテロリスト』知念実希人 著
 『スマホ脳』アンデシュ・ハンセン 著
 『儂い羊たちの祝宴』米澤穂信 著
 『最後の医者は桜を見上げて君を想う』二宮敦人 著
 『手紙屋 ～僕の就職活動を変えた十通の手紙～』喜多川泰 著
 『手紙屋 蛍雪編 ～私の受験勉強を変えた十通の手紙～』喜多川泰 著

高校2年生の桐の葉の授業でビブリオバトルが行われました。各クラスでチャンプ本に選ばれた本を紹介します。



新しく入った本の紹介



『白鳥とコウモリ』東野圭吾 著 幻冬舎
 『正欲』朝井リョウ 著 新潮社
 『スター』朝井リョウ 著 朝日新聞出版
 『エレジーは流れない』三浦しをん 著 双葉社
 『君と、眠らないまま夢をみる』
 遠野海人 著 岩波書店
 『ヨンケイ!』天沢夏月 著 ポプラ社
 『いのちの停車場』南杏子 著 幻冬舎
 『息子のボーイフレンド』
 秋吉理香子 著 U-NEXT
 『都会のトム&ソーヤ 17』
 はやみねかおる 著 講談社
 『小説8050』林真理子 著 新潮社
 『その日、朱音は飛んだ』武田綾乃 著 幻冬舎
 『あしたのことば』森絵都 著 小峰書店
 『マカン・マラン』古内一絵 著 中央公論新社
 『おカネの教室』高井浩章 著 インプレス
 『論語と算盤』渋沢栄一 著 KADOKAWA
 『学校では教えてくれないゆかいな漢字の話』
 今野真二 著 河出書房新社

『ドラゴン桜とFFS理論が教えてくれる
 あなたが伸びる学び型』古野俊幸 著 日経BP
 『高校生からの韓国語入門』
 稲川右樹 著 筑摩書房
 『人間はだまされる』三浦準司 著 理論社
 『ヤングケアラー～わたしの語り～』
 澁谷智子 編 生活書院
 『勉強する気はなぜ起こらないのか』
 外山美樹 著 筑摩書房
 『理系女性の人生設計ガイド』
 大隅典子ほか 著 講談社
 『大学入試数学不朽の名門100』
 鈴木貫太郎 著 講談社
 『檻を壊すライオン～時事問題で学ぶ憲法～』
 椋大樹 著 かもがわ出版
 『ショートショートでひらめく文章教室』
 田丸雅智 著 河出書房新社
 『モヤモヤしている女の子のための読書案内』
 堀越英美 著 河出書房新社
 『たとえことば辞典』中村明 著 東京堂出版